

令和8年度 阿智村立義務教育学校開校準備委員会 組織図(案)

No.	検討組織	作業内容(案)
	準備委員会 (正副委員長、正副部長、顧問)	各専門部の報告を受け、原案の検討や承認
	部会長会 (正副委員長、部会長)	①全体の方向性検討 ②全体の進捗状況把握 ③全体の課題把握と対応
1	建設部会 (1)建設関係分科会	①建設場所、用地の検討 ②設計、建築、プロポーザルの検討 ③学校施設、整備の検討 ④放課後児童クラブ施設の検討
	(2)施設・備品等利用計画分科会	①各校備品の計画的な移管・廃棄・譲渡等、必要物品検討 引越計画
2	(1)校名・校章・校歌分科会	①校名・校章・校歌の選定
	(2)制服・運動服分科会	①制服・運動服作成に向けた検討
	(3)閉校・開校記念事業分科会	①閉校記念事業、開校記念事業の日程・内容の検討
3	学校教育部会 (1)カリキュラム分科会	義務教育学校9年間を通した連携カリキュラムの作成 ①制度設計(4・3・2制、4・5制など) ②ICT教育(端末整備・WIFI環境の向上を含む) ③異学年での学び ④特別支援教育(インクルーシブ教育) ※特設教科は部会4で検討
	(2)学校教育計画分科会	義務教育学校教育計画の検討・作成 ①学校目標等のグランドデザイン ②資質・能力の育成(中間まとめの6点) ③教科・領域の学習(教科担任制を含めた運営計画) ④学校生活・行事 ⑤児童会・生徒会活動 ⑥クラブ活動・部活動 ⑦PTA組織
4	スクールコミュニティ部会	学校と地域の新しい関係性 ①ふるさと学習内容・地域とのつながりの把握、実施案作成 ②特設教科(あち探究学習:仮称)の構想と名称決定 ③学校を核としたスクールコミュニティ構想の研究 (地域との連携・社会教育活動を含む活動の可能性)
5	学びの多様化学級部会 (分教室型)	①制度研究、配当が見込まれる教員の活用方法検討 ②カリキュラム作成(年間授業時数750h程度)と申請手続き ③不登校児童生徒の把握と対応のあり方を検討 ④教育支援センター、心の教室、「ひなたばた」等との連携
6	移行期の学びと交流促進部会	①開校時の円滑な人間関係作りに向けた行事や授業等における小小交流、小中交流の実施計画及び運営を検討
7	通学路・通学方法等検討部会	①通学路・通学方法等の検討、原案作成(保・小・中) ②保護者アンケートで要望把握、意見交換会(各校)の実施 ③スクールバスの現状把握と仮運行計画の作成 ④通学路・通学方法・スクールバス運行計画の決定 ⑤開校前年の通学体験計画